最優秀賞

わたしのこころのなかのこえ

茨城県 常総市立岡田小学校一年　梅澤 蒼依

わたしのおともだちには、おとうとやいもうとのきょうだいがいっしょにすんでいて、いっしょにあそんだりしていることをきくと、「いいな…」とすこしうらやましくなります。

わたしにはおねえちゃんがいますが、大がくせいで大がくがとおいので、はなればなれでいっしょにはすんでいません。でも、たまにでんわではなしをしたり、かえってきたときは、いっしょにあそんでくれたりします。

わたしのパパはかえりがおそく、ママはピアノのせんせいで、おなじいえのなかだけどゆうがたからレッスンがあるので、わたしはだいたいいつもひとりです。ひとりでいると「みんなはきっといまごろ、おとうとやいもうとたちとあそんでるんだろうな、いいな…」とおもうことがあって、ママに、

「わたしにもおとうとやいもうとのきょうだいがほしいよ!!」

というと、

「あおいにはおねえちゃんがいるでしょう。」

とこまったかおでいわれますが、「とおくにいてはなればなれだし…」とこころのなかでいったりします。ママがとなりのへやでせいとととたのしそうにレッスンしているとき、たまにわたしはろうかでそおっとしずかにからだをまるめてすわっています。そうすると、ママといっしょにいるようなきもちになるからです。わたしがうまれるまえ、二さいはなれたおにいちゃんがいたのですが、てんごくのおそらへいってしまいました。おへやのぶつだんに、しろくてちいさなまるいびんがあって、パパとママは、

「おにいちゃんは、すがたをみることはできないけど、いつもあおいのそばにいるし、ちかくでみまもっててくれているんだよ。」

とおしえてくれます。わたしはひとりでいるときに「きっとおともだちは、パパやママがしごとでいなくてもきょうだいであそぶとたのしいんだろうな…」とおもいながら、しろくてまるいびんのおにいちゃんにむかって、

「もうなんでおにいちゃんはおそらへいっちゃうんだよ!!あおいをひとりにしないでよ!!」

とパパやママにはないしょでいったりします。

わたしはパパもママもだいすきで、かなしんでもらいたくないし、おこってもらいたくありません。わたしは、パパとじてんしゃでさんぽにいくことがすきです。ママとは、うたをうたいながらぬりえをするのがすきです。おねえちゃんとは、おしゃべりをしながらふたりでしゃしんをとることがすきです。おにいちゃんは、すがたはみえなくてあえないしさみしいけど、いつもちかくでみまもってくれています。みんなでいっしょにいられるじかんはすくないけど、かぞくはいっぽんのせんでつながっていると おもうとさみしくありません。わたしのかぞくは、たくさんわらうしたくさんおしゃべりする、なかのいいわたしのだいすきな、じまんのかぞくです。